

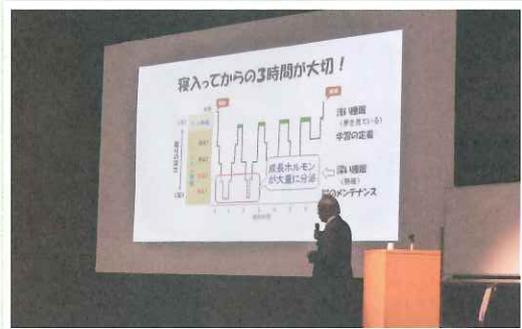


平成29年度 青少年育成福井市民会議総会・講演会

5月13日(土)福井県自治会館多目的ホールで開催されました。伊藤会長のあいさつ、来賓祝辞・紹介に引き続き、市民会議会長表彰が行われ19人が受賞されました。

総会では平成28年度の収支決算、平成29年度の事業計画および予算が承認されました。

総会後の講演会では「大人が作る夜ふかし習慣～こんなにも大切！子どもの睡眠」というテーマでNPO法人里豊夢わかさ理事長 前田 勉先生をお呼びし、講演会を行いました。前田先生には平成27年度総会での講演をきっかけに、各支部やブロック主催の研修会等でも講演していただいております。その度に反響が大きく、「眠育(睡眠教育)」に対しての皆様に関心の高さを感じています。子どもの健やかな成長のために「睡眠」が重要であることを今一度再認識し、大人として子どもたちがいい睡眠をとれるような環境作りをしていくことの大切さを改めて感じました。



福井市民会議会長表彰

特別表彰の部

天谷 弘之
吉田 憲三郎

個人の部

上田真由美	吉田 収三	淵上 栄治	清水壽恵子
加藤 紀子	竹内 史江	東谷 孝一	岡田 政則
白崎 徳志	野路 治一	吉田 勇人	坂口 昇
木村 広子	川崎有紀子	高嶋 義和	渡邊 重紀
鷲山 キミ			(敬称略)

平成29年度 青少年育成福井県民会議総会

5月27日(土)ユーアイふくいで開催されました。総会では県民会議会長表彰が行われ、福井市民会議から推薦した、東安居シニアリーダーズクラブ、山本正男越廼支部支部長、佐々木正信一乗支部支部長、小川勇治東郷支部支部長が受賞されました。

総会後は福井県青少年育成研究大会が引き続き行われ「夕方子ども見守り運動について～地域の力をどう結集できるか～」をテーマに現状の確認や意見交換が行われました。



県民会議会長表彰

団体の部

東安居シニアリーダーズクラブ

個人の部

山本 正 男
佐々木 正 信
小川 勇 治

(敬称略)

青少年環境浄化一斉点検

本部・福井署管轄・東藤島支部

7月8日(土)、東藤島支部にて環境浄化一斉点検の本部出発式を行いました。東藤島公民館に本部役員・東藤島支部の皆さんが集合し、伊藤会長、東村市長をはじめとした来賓挨拶のあと、班に分かれて点検へ向かいました。東藤島支部では、例年子どもたちも参加し、子どもたちと一緒に点検を行っています。子どもたちが普段の登下校で感じている危険箇所等を聞きながら点検を行うことで、大人目線では気づきにくい箇所まで細かく点検することができました。



また、子どもがかけこむ「子ども110番の家」が機能しているかの確認や、新規設置の依頼、また夕方見守り運動の協力チラシの配布等も行い、青少年健全育成活動への理解、協力をお願いしました。



福井南署管轄・清水南支部

6月29日(木)清水南公民館で10名の推進員が集まり、地区内の複数の危険箇所の写真を参考に、死角になる場所、今まで無関心だった場所、子どもの様子が見えにくい場所を提起して学習しました。多くの危険箇所を話題にすることで、日頃気がつかないところに目が向くようになりました。



清水ブロック研修会

7月8日(土)福井市きらら館で24名が参加し、福井南警察署生活安全課の埴田課長から「子どもを守るために、大人ができること」をテーマに講演をしていただきました。近年の県内、市内の子どもに関する犯罪の発生状況、特徴、声かけ事案などについて説明していただきました。現在の犯罪は一昔前に比べ、ネットに関連したトラブルが増加し、知らずうちに犯罪に巻き込まれるケースやネットで仲間を募集しアルバイト感覚で犯罪に手を染めてしまう事例があることを教えていただきました。日頃からの地域の大人の見守る目、情報収集する耳、子ども達との対話や近所の繋がりが大切だと再確認しました。



ニコニコ交流会

10月22日(日)東安居公民館において、推進員、親子約40名の参加で、木工体験を行いました。建築中の現場から廃材を譲り受け、ミニベンチ作りを親子で協力しながら作製しました。普段は使う機会の少ない工具を、大人たちに手伝ってもらいながら作り上げていました。自分で作ったミニベンチは大切に使うようです。お父さん方の参加も多く、大いに賑わいました。

東安居支部



木田支部



11月11日(土)木田小学校体育館で、推進員、児童、保護者、実行委員240名が参加し、交流会が開かれました。ペットボトルを再利用し、ヨーヨーやペン立てを作成しました。ジャンボ長巻寿司を作り、みんなでおいしくいただきました。子ども達は祖父母、親世代と交流し様々な繋がりを感じることができたと思います。

本部講演会

10月7日(土)きらら館にて、順天堂大学医学部研究協力員、日本こどもの安全教育総合研究所理事長を務めていらっしゃる宮田美恵子先生をお招きし見守り活動に関する講演会を行いました。



講演の中で2つの「見守りつなぎ」のお話がありました。1つは大人に見守られ育った子どもは、子どもを見守ることができる大人になり、見守り活動を次世代へつなげていく「見守りつなぎ」。もう1つは見守り活動を行っていて何か子どもの違和感に気付いたら見てみぬふりをせず、声をかける、難しい場合はしかるべき人へつなぐ「見守りつなぎ」。この2つの「見守りつなぎ」は子どもが安心して成長できる地域を作るために大切であると教えていただきました。この2つのつなぎは見守りをただ行うだけではなく、その気持ち、人を繋げ見守りの輪を広げるととてもいい循環であると感じました。



平成29年度 青少年健全育成福井県民大会

11月18日(土)あわら市中央公民館で開催されました。知事表彰、感謝状の授与が行われ、青少年健全功労賞を当市民会議副会長で、永きに渡り森田支部の支部長を務められた栃本正道氏が受賞されました。引き続き行われた少年の主張の発表では福井県知事賞を受賞された足羽中学校3年生の柳本法子さんの発表がありました。



青少年健全功労賞



福井市民会議副会長 栃本 正道 氏

湊支部、不審者への対策強化



11月8日に湊支部に不審者が出没し、児童を切りつけたという通報を受け、小学校、湊支部の要請のもと、防犯ブザーを湊小学校に貸し出しました。さらに支部内でも自治会、PTA、交通安全協会等多くの団体と連携し、身守り活動の強化を図りました。



「夕方見守り運動」への取組み

今年度、県が推進する「夕方見守り運動」の重点推進地区に当市民会議の豊、春山、木田、和田、中藤島の5支部が指定されました。なお、木田支部の取組みが8月20日の「まちかど県政」で、中藤島支部の取組みが9月3日の「おはようふくい7」でテレビ放送されました。また、11月の子供・若者育成支援強調月間に合わせラジオCMを流し、運動への取組みの啓発を行いました。



お知らせ

平成30年度 総会

を開催します。

とき

平成30年5月12日(土)
午後1時30分～4時30分

ところ

福井県自治会館 多目的ホール

編集後記

2月5日から降り続いた大雪は、56豪雪に迫る勢いを見せ、市民生活にも大きな影響を与えました。小中学校は6日から1週間の休校となりました。学校再開後は、積雪が残る歩道を推進員や見守り隊、地域の皆さんに見守られて、元気に歩く子ども達の姿が見られました。今後も子ども達の安全・安心のため、見守り活動にご協力をお願いいたします。